

(連絡先)

(一社)日本船用工業会 澤田、神内

TEL : 03-3502-2041 FAX : 03-3591-2206

平成26年7月4日
(一社)日本船用工業会

日船工 船用技術フォーラムを開催

当会は、7月3日、日本財団の大会議室にて、船用技術フォーラムを開催しました。

本フォーラムは、二部構成としており、第一部では、日本財団の助成金を受けて実施された新製品開発事業のうち平成25年度に終了した4事業の成果発表を行い、第二部では、“シェールガスの動向について”をテーマとした講演を行いました。

会場には会員各社の他、海運会社、造船所等、約220名の方々が参加され、長時間であったにもかかわらず講演者の説明に耳を傾け、メモを取るなど、熱心な様子が窺われ、フォーラムは成功裡に終わりました。

(参考)

《船用技術フォーラムのプログラム》

【第1部】新製品開発事業の成果発表

①「高圧高信頼性ロータリーベーン式舵取機の技術開発」

ジャパン・ハムワージ(株) 執行役員 山本 博敬

②「排熱回収型サイレンサに関する技術開発(実船搭載試験)」

(株)大晃産業 技術部 課長 真山 欣作

③「高感度軸受け摩耗センサーの技術開発」

明陽電機(株) 常務取締役 籠宮 茂樹

④「環境負荷を大幅に低減する船用ガスエンジンの技術開発」

ヤンマー(株) 特機エンジン事業本部 第二開発部 設計第二グループリーダー 西田 和生

【第2部】シェールガスの動向について

①「シェール革命とは何か」

(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 調査部 上席研究員 伊原 賢

②「シェールガスの輸送とインフラについて」

日本郵船(株) LNGグループ LNG船計画チーム長 佐藤 秀彦

③「ガス燃焼エンジンについて」

・船用におけるガスエンジンの適用

新潟原動機(株) 技術センター 技術開発グループ長 廣仲 啓太郎

・2サイクルでのガス燃焼エンジンの最新開発状況について

三菱重工船用機械エンジン(株) 船用エンジン事業部 主席チーム統括 平岡 直大

以上



北村専務理事挨拶



会場の様子



ジャパン・ハムワージ(株) 山本 氏



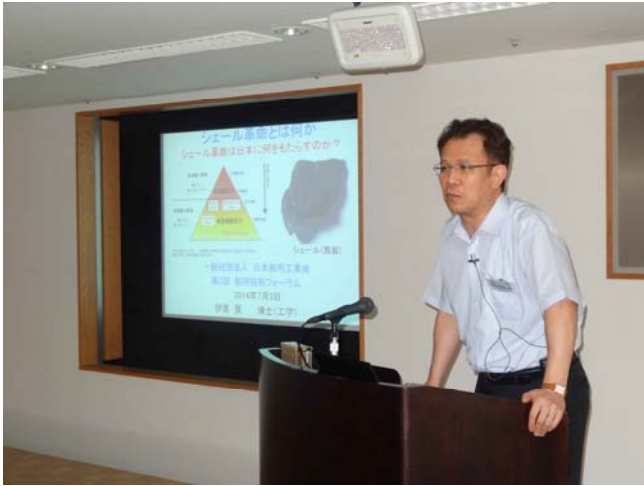
(株)大晃産業 真山 氏



明陽電機(株) 籠宮 氏



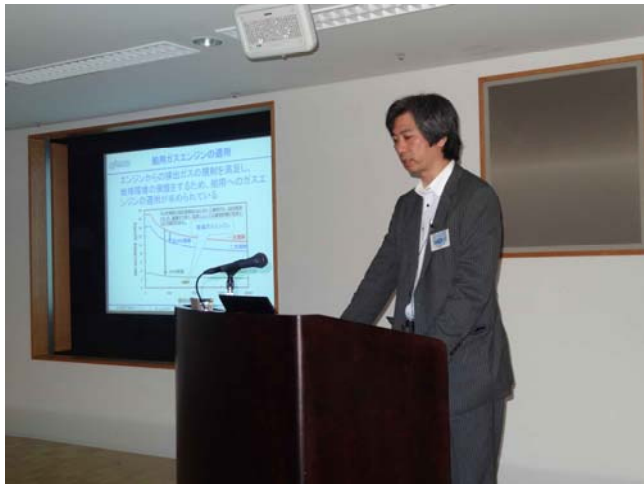
ヤンマー(株) 西田 氏



(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 伊原 氏



日本郵船(株) 佐藤 氏



新潟原動機(株) 廣仲 氏



三菱重工船用機械エンジン(株) 平岡 氏



会場の様子



会場の様子